



昭島市立清泉中学校
第2学年 学年通信 第37号
令和7年2月7日(金)

▶ 東京FWプレゼンテーション学年発表会を行いました

1月17日に実施した東京FWの事後学習として班ごとにスライドを作成し、学習の成果をプレゼンテーションの形式で発表しました。まず6つのグループに分かれて発表し、各班の内容をワークシートにまとめながらSDGsについての学びを深めました。また各グループから代表を選び、体育館で学年全体に向けて発表しました。自分たちで撮影した写真を使ったり、アニメーションを効果的に使ったり、クイズを挟んだり、どの班も自分たちの学習の成果を分かりやすく伝えるために工夫を凝らしていました。学年発表に向けて各班ともスライドの再調整をし、より良い発表を目指して前日にリハーサルをした班もありました。どの班の発表も、代表としてふさわしい素晴らしいものでした。事後学習まで含めたこの東京FWの経験をぜひ来年の修学旅行に繋げていきましょう。

① テーマ:植物を学ぶ

班員:

② テーマ:住み続けられるまちづくりを

班員:

③ テーマ:オリンピックの歴史を学ぼう

班員:

④ テーマ:建築物について学ぼう

班員:

⑤ テーマ:科学技術を学ぼう

班員:

⑥ テーマ:美術・芸術を学ぼう

班員:

生徒写真掲載

▶ 来週の予定

日にち	授業・行事予定
2/10(月)	時間割通り ※短縮時程 (3年生私立一般入試日)
2/11(火)	祝日 建国記念の日
2/12(水)	中教研のため⑤カット ※短縮時程
2/13(木)	時間割通り 基礎朝テ:数学
2/14(金)	時間割通り 避難訓練あり 放課後:数検 基礎朝テ:英語

▶ ～コラム～

立春 不苦者有智(ふくはうち)遠仁者疎道(おにはそと)

(意味) 苦しまざる者は 智有り 仁に遠き者は 道に疎し
豆まきの由来



宇田天皇の御代(888年～896年)に鞍馬山の鬼が都へ出てきたので困っていました。

そのときに毘沙門様のお告げがあって7人の博士が祈祷をして鬼の出てくる穴を封じて、3石3斗の豆を投げつけて追い払ったという伝説から豆まきは始まったと言われています。

今日では一般的には、節分の夜に、福は内、鬼は外と大きな声で言いながら豆を投げつけて鬼を追い払うと1年間無病息災で過ごせると言われています。

先週始まりは立春であり、前日が節分でした。

「一年間健康で過ごせるように」という願いを込めて、「悪いもの」を追い出す行事とされています。子供の頃、豆は自分の年の数しか食べられなくて、大人はいっぱい食べられていいなあと思っていました。父親が鬼のお面を作り(結構上手だったことを覚えています)、母親と私で豆を必要以上に投げつけたのを覚えています。裕福な家庭ではなかったのですが、こういう日本の年中行事やその季節に行うことを両親は大切にしてくれたので、物がなくてもすごく心が満たされ毎日が楽しかったという記憶が今も残っています。

携帯電話の普及により年賀状の風習が希薄になってしまったり、季節の食べ物や植物などを身近に感じることも少なくなりました、今の時代だからこそ、こういう場を借りて色々伝えていきたいと思っています。

不苦者有智(ふくはうち) 遠仁者疎道(おにはそと)とは、「苦しまずに人生を歩んでいる人には智(物事をよく知り、わきまえている。賢さ)をもっている。仁(他人に対する親愛の情、優しさ)をもたず自分勝手な行動ばかりする人は、人道の意味がわからず外れた行動をしてしまい他人(ひと)から相手にされなくなってしまう、こういう意味に受け取れます。

「鬼は外、福は内」と願うならば、自分の中にある鬼の部分(嫉妬、強欲、エゴの部分)を自分の中から追い出す努力を本気でやる必要があると思います。こういう自分の中にある弱い自分(鬼の部分)を吐き出すことができた人には、福が自然と自分の方に向かってくる、そう思えるのです。古き良き日本の文化を忘れることなく、毎年、童心にかえて節分を思う存分楽しみ

楽しみたいものですが、楽しめましたか?くれぐれも自分の中から鬼を追い出すこともお忘れなく!あと豆の片付けも!

ここでトリビアです! 渡辺さんは豆まきをする必要がないのを知っていますか?

平安時代、大江山(京都府)を拠点とする鬼・酒吞童子が多くの鬼を従えて都を荒らし回っていました。そこで、武将・源頼光は渡辺綱らによる討伐隊を結成、鬼退治に行き、見事に酒吞童子を仕留めました。

後日、酒吞童子配下の鬼・茨木童子が仇をとるために討伐隊を襲撃。しかし返り討ちに遭い、渡辺綱に腕を切り落とされてしまった。

後に、茨木童子は腕を取り戻すことに成功するが、渡辺綱の強さは彼ら鬼たちに衝撃を与えました。そのため鬼は渡辺一門を恐れるようになり、ひいてはワタナベ姓の子孫にも近づかなくなったといわれます。よって、ワタナベさんはわざわざ豆まきをしなくてもいいというわけです。

そして、坂田さんという名字の家も豆まきをしないで鬼が来ない家らしいです。

それは、坂田金時という武将も鬼退治に出かけた一人だったからです。この坂田金時ってどこかで聞いたことありませんか?そうです、♪まさかりかついだ金太郎♪の金太郎がこの人物で、その力を買われて武将の仲間入りし、鬼退治にも参加したそうです。

金太郎ってその後の話を知る人が少ないので、ぜひ伝記でも読んでみてください。新たな発見があるかもしれませんよ!

大人になるとこういう行事はやらなくなるので、今のうちにこういった行事を大切にしていきましょう。

文責 国語科 中村 正

